

水道の凍結にご注意!!

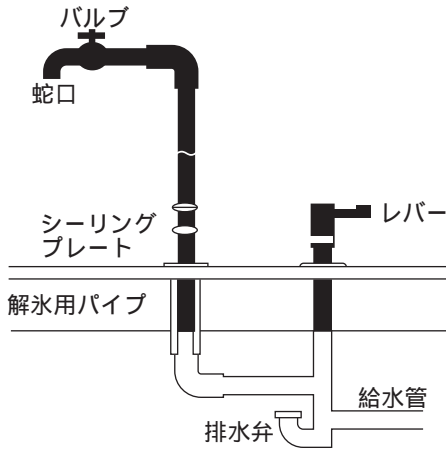
思いがけない水道管の凍結によって、水がつかえなくなるばかりでなく、修理代などの思わぬ出費を防ぐためにも、就寝前や寒くて風の強い日中のちよっとした外出のときでも、水を落とすことをおすすめします。

水の落とし方

蛇口を開け、水を流したままにして水抜き栓のレバーかハンドルを閉めると水が抜けていきます。新しい建物では、電動式が多く、水抜きボタンを操作することで水道管の中の水が落とせます。停電後などは水が落ちている状態になっていることもありますので確認してください。

水落ちの確認

蛇口に手を当てると吸い付けられる感じがします。また、水を入れたコップ

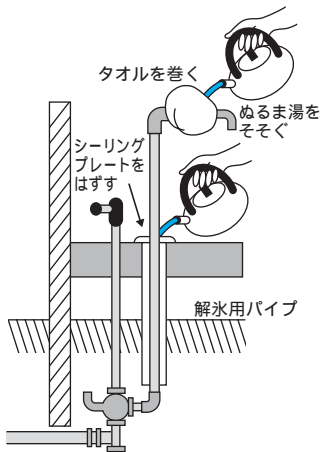


ブを蛇口に当てると水が吸い上げられます。

もし水道管が凍結したら

- 蛇口や管にタオルを巻いて、ぬるま湯をかけてください。
- 床下の部分に解氷用パイプが取り付けられていれば、シーリングプレートを外し、ゆっくりぬるま湯を入れると床下の解氷ができます。

※電気解氷機や蒸気解氷機を使用して解氷する場合、正しい使い方をしないと事故の危険性がありますので、なるべく苦小牧市指定の給水装置工事業者に依頼してください。

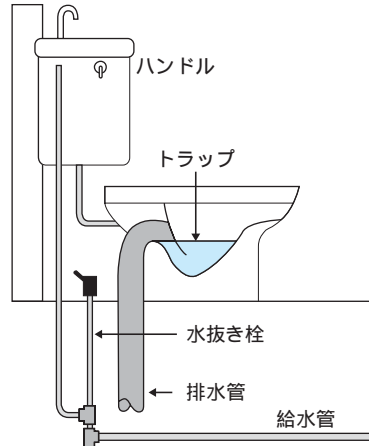


トイレの水の落とし方

タンクのハンドルを「大」の方向に回し、タンクの水を出しながら水抜き栓を閉めて下さい。水の入れ方は、タンクのハンドルを軽く動かしてから水抜き栓を開けてください。

もしトイレが凍結したら

タンクや便器は陶器ですから、熱湯をかけると破損する恐れがあります。必ずぬるま湯をかけて、ゆっくり溶かしてください。



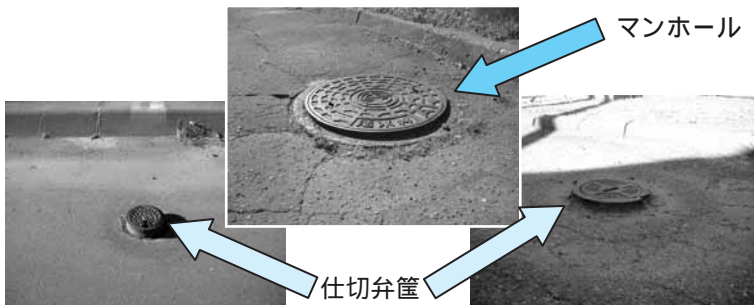
仕切弁筐

マンホールの

飛び出しにご注意

苦小牧市では、道路上にある仕切弁筐やマンホールの飛び出し、破損等についてパトロールを行い、危険箇所があれば修繕しています。

仕切弁筐やマンホールが大きく飛び出している、つまづくこともあり危険です。危険箇所を発見したときは、左記へご連絡ください。



仕切弁筐は

水道管理課配水管係
電話 0144-32-6701(直通)

マンホールは

下水道計画課管理係
電話 0144-32-6604(直通)